



第1回

アジア・オセアニア 剣道選手権大会

通訳ボランティア活動報告書

ACTIVITY 活動内容 DETAILS

01

剣道用品販売コーナー
での接客補助

02

国際交流を通じた
コミュニケーション支援

03

海外選手・関係者への
英語通訳

04

来場者への
案内サポート

英語で支え、世界とつながる。国際大会で実践する力。

TOEIC® Programを実施・運営する一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会(IIBC)は、2026年5月に東京武道館で開催された「第1回アジア・オセアニア剣道選手権大会」において、英語通訳ボランティアを派遣し、大会運営に協力しました。

今回のボランティアは、TOEIC Testsを活用いただいている英語学習者を対象に募集し、15名が参加。日本を含むアジア・オセアニア23か国の代表選手や来場者への通訳、会場案内、物販コーナーでの接客サポートなどを担当しました。

参加者は英語で実践的なコミュニケーションを行いながら、異文化交流を通じて学びを深め、国際イベントの運営に貢献しました。IIBCは今後も、英語を実際に使う機会や異文化に触れる機会を提供し、「人と企業の国際化の推進」につながる取り組みを進めてまいります。

大会概要

TOURNAMENT OVERVIEW

活動日	2026.5.30(土)・31(日)
主催	アジア・オセアニア剣道連盟(AOKF)
共催	東京都
会場	東京武道館(東京都足立区)
参加国・地域	23か国・地域

参加
ボランティア

15名



写真提供:全日本剣道連盟



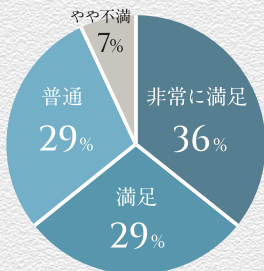
1st ASIA OCEANIA
KENDO CHAMPIONSHIPS
TOKYO2026

ボランティア アンケート結果

回答者 **14** 名

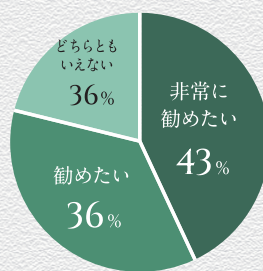
DATA.01

活動の総合的な
満足度



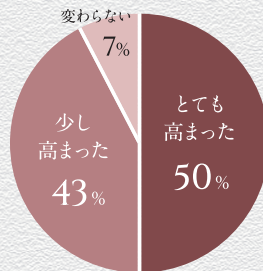
DATA.02

他の英語学習者に
勧めたいか



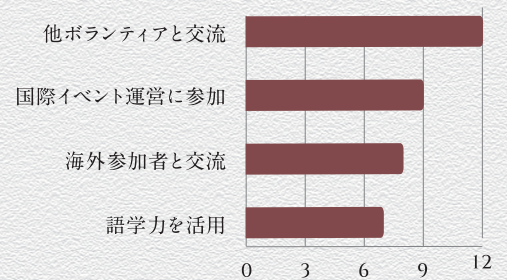
DATA.03

英語学習への
モチベーション



DATA.04

参加してよかった点
(複数回答)



VOICES FROM OUR VOLUNTEERS

ボランティアの声

多くのボランティアやIIBCの皆様との出会いを通じて、国際交流の意義を身近に感じました。英語学習へのモチベーションが高まり、自分自身の成長にもつながる経験となりました。



海外選手へインタビューできたことはとても良い経験でした。事前に質問内容を考えておけば、もっとスムーズに会話できたと思います。



試験に向けて勉強し、英語力を測定して終わりではなく、それを活用できる機会が用意されていることが、今後の学習のモチベーション向上にも大きくつながりました。

困っていそうな方へ自分から英語で話しかけるという自主性を、IIBCスタッフの皆様から学ぶことができました。今後にも活かせる経験となり、とても感謝しています。



ベトナムご出身の方との交流を通じて、日本への印象や自国への誇りに触れることができました。国際大会ならではの雰囲気を感じ、異文化理解が深まる貴重な経験となりました。



剣道連盟関係者や他のボランティアとも会話する機会があり、英語を使うだけでなく、剣道そのものについて知ることができたのがとても良かったです。

今回の通訳ボランティア活動の目的

IIBCは、TOEIC Programを通じて英語を学ぶ方々に「英語で話す場」を提供しています。ボランティアの皆様は、日頃学んでいる英語を実際場で積極的に活用することに挑戦されていました。IIBCは、このような英語学習を継続される方々を今後も応援してまいります。

